

重要取組シート

市長公室 政策企画部 先進事業担当

取組項目	スマートシティの推進
現状・課題	【現状】 ○スマートシティ重点エリアである泉北ニュータウン地域において、公民が連携したスマートシティの推進主体として「SENBOKU スマートシティコンソーシアム」を令和 4 年に設立して、「モビリティ」「ヘルスケア」「スマートタウン」「データ連携」「エネルギー」の 5 つのワーキンググループで活動しています。 ※令和 6 年 3 月末現在の会員数は 154 団体。 ○令和 5 年度は、モビリティ分野での「南海 AI オンデマンドバス」や、ヘルスケア分野での「へるすまーと泉北」「あんしん見守りサポート」、スマートタウン分野での「ベビーカーシェアリング」、データ連携分野での「泉北ニュータウン地域向けポータルアプリせんぽけ」「南区ウェルビーイング見える化プロジェクト」等の実証プロジェクト、住民を対象に養成したスマホサポーターによる高齢者等へのスマホ出前講座、会員企業間の事業創出支援制度、スマートシティの体験イベント等を実施しました。 ○スマートシティ実装の基盤となる都市 OS については、令和 6 年度にスタートする大阪府の広域都市 OS・データ連携基盤「ORDEN」及び「my door OSAKA」を活用した「Sakal-D」の実証を令和 6 年度夏頃からスタートします。 【課題】 ○コンソーシアムについては、社会実装に向けたビジネスモデルの確立に向け、コアプロジェクト（AI オンデマンドバスや地域ポータルアプリ「せんぽけ」など）をブラッシュアップし、次のフェーズの実証へと進めます。 また、各分野のワーキンググループを横断した連携プロジェクトの促進や住民の潜在ニーズの掘り起こし、コンソーシアムの活動の認知度向上等を進める必要があります。 ○都市 OS については、公と民のサービス主体から、住民のニーズに応じた情報やサービスを能動的にお伝えし、スマートフォンなどを活用して、いつでも、どこからでも、サービスを利用していただけるとような手段の整備を進める Sakal-D を推進し、住民に良くなったと感じていただけるユースケースを創出する必要があります。
取組の内容	○引き続き、コンソーシアムでの既存プロジェクトのブラッシュアップや新規プロジェクトの創出を進めます。また、複数プロジェクトの連携によるビジネスモデルの確立や住民向けサービスの向上をめざすため、地域ポータルアプリ「せんぽけ」の普及・改善や Sakal-D との連携を検討します。 ○Sakal-D を推進し、住民に良くなったと感じていただけるよう、「my door OSAKA」の実証をスムーズに開始します。また子育て世代向けや地域向けのユースケースを、子ども青少年局や南区役所などの庁内部局と連携して創出し、他業務への展開を推進します。
スケジュール	前期（～7 月） ☐ my door OSAKA の堺市での実証開始に向けた準備（4 月～） ☐ スマートシティプロジェクトの実施（4 月～）

	中期 (～11月)	☐ my door OSAKA 活用の準備が整い次第、Sakai-D 推進に向けた実証を開始(夏ごろ～) ☐ スマートシティプロジェクトの実施(8月～)
	後期 (～3月)	☐ my door OSAKA のうち電子送達を活用したユースケースの実施(12月～) ☐ スマートシティプロジェクトの推進(12月～)
	次年度 以降	☐ スマートシティプロジェクトの実装に向けたブラッシュアップ ☐ my door OSAKA の新たなユースケースの展開と住民利用の促進
進捗の状況	前期 (～7月)	☐ my door OSAKA の堺市での実証開始に向けた準備(4月～) ☐ スマートシティプロジェクトの実施 ・コンソーシアム 事業創出アイディア検討会(7月) SENBOKU スマートシティコンソーシアム実証事業創出支援補助金募集開始(6月～) スマホサポーターによるスマホ出前講座(随時) ・データ連携 WG 地域ポータルアプリ「せんポケ」実証(1月～) ・ヘルスケア WG 泉北アバタープロジェクト実証(随時) カレッジラボ(6月) ICT を活用した高齢者のあんしん見守りサポート実証(3月～6月) ・モビリティ WG 電動サイクルシェアリング実証(7月～)
	中期 (～11月)	☐ my door OSAKA の堺市での実証開始(8月～) ☐ スマートシティプロジェクトの実施 ・コンソーシアム スマホサポーターによるスマホ出前講座(随時) ・データ連携 WG 地域ポータルアプリ「せんポケ」実証(10月～) ・ヘルスケア WG 泉北アバタープロジェクト実証(随時) ICT を活用した高齢者のあんしん見守りサポート実証第2弾(9月～11月) 高齢者見守り支援のアプリを活用したデジタルスタンプラリー実施(11月～) ・モビリティ WG AI オンデマンドバス実証(10月～) モビリティハブ「泉北ぷらっと」実証(11月～) 歩行領域モビリティ「COMOVE(コモビ)」シェアリング実証(11月～)

	後期 (～3月)	□ my door OSAKA の取組 - 電子送達（デジタル通知）を実施（1月～3月） 保育施設の利用調整結果通知等 妊娠8か月アンケートの送付及びリマインド通知 - イベントに出展し登録促進を実施（1月～3月） 北区や美原区子育てフェスタ等 - SNS、アプリによる情報発信（随時） - 市内全小中学校向けチラシを作成・配布（1月～2月） - 事業者と連携し、プロモーション動画を作成（2月） - 子育てに便利なアプリ「親子さかすくナビ」とのID連携を実施（3月） - 図書館情報システムとのID連携に向けた検討（1月～3月） □ スマートシティプロジェクトの実施 - コンソーシアム 年次総会（3月） スマホサポーターによるスマホ出前講座（随時） - データ連携WG 地域ポータルアプリ「せんポケ」実証（10月～3月） - ヘルスケアWG 堺アバタープロジェクト実証（随時） 高齢者見守り支援のアプリを活用したデジタルスタンプラリー実施（11月～1月） - モビリティWG AI オンデマンドバス実証（10月～2月） モビリティハブ「泉北ぷらっと」実証（11月～） 歩行領域モビリティ「COMOVE（コモビ）」シェアリング実証（11月～1月）		
		該当する 施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
2025 堺市基本計画	寄与する KPI	行政手続きのオンライン化率		目標値（2025年度） 100%
	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを (市民のQOLを高めるスマートシティの推進)	
未来都市計画 堺市SDGs	寄与する KPI	-		目標値（2025年度） -